

保護者の皆様へ

現在、本道においては、新型コロナウイルス感染症は一定程度、新規感染者の増加を抑えられているものの、依然として流行は収束しておらず、憂慮すべき状態が続いております。

こうした中、新学期からは学校を再開することとなりますが、子どもたちを感染のリスクから守るために、各ご家庭においては、引き続き、お子様の朝晩の体温測定を行っていただくほか、風邪等の症状がある場合は学校を休ませるようご配慮をお願いします。

また、学校において、授業をはじめとする様々な活動を安全に実施する上で、感染拡大のリスクを高める環境（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われる、という3つの条件が同時に重なった場）を極力避けるため、こまめな換気や手洗いの徹底はもとより、咳エチケットを確実にを行うために、学校の教職員を含む全員がマスクをして学校生活を送ることが重要であると考えております。

つきましては、お子様のマスクの着用にご協力いただくとともに、市販のマスクが手に入りづらい状況が続いていることから、保護者の皆様には、各ご家庭やPTA活動等の中で、手作りマスクの作成や学校への寄附にご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

令和2年3月27日

北海道教育委員会教育長 佐藤 嘉大